



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 7264 URL https://www.muro.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,066	△25.1	△162	—	93	△86.9	△92	—
2020年3月期第2四半期	10,765	5.3	705	△38.8	713	△48.7	486	△51.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △92百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 467百万円(△46.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△15.34	—
2020年3月期第2四半期	80.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	23,847	16,519	69.3	2,734.08
2020年3月期	23,784	16,745	70.4	2,771.47

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 16,519百万円 2020年3月期 16,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,576	△13.2	489	△61.0	875	△37.3	420	50.4	69.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,546,200株	2020年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	504,034株	2020年3月期	504,034株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	6,042,166株	2020年3月期2Q	6,075,215株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け大きく落ち込みました。海外の第2四半期に当たる4～6月期はまさに感染拡大期で欧米での被害が特に大きくなり、主要都市ではロックダウンによる感染防止対策が取られ、経済は大きく落ち込みました。日本の第2四半期に当たる7～9月期は回復期となりましたが、世界各地で感染第二波と思われる感染拡大が発生し、各国は第一波よりも緩やかな行動規制で対応しました。この時期になると感染防止よりも感染爆発をさせずに如何に経済を回すかが重要な課題となり、我国でもGotoキャンペーンなる感染防止政策とは逆行するような取り組みが始まりました。しかしながら直近では、北半球が寒くなった影響か欧米では感染が急拡大しており、日本も含め第三波かと思われる感染拡大が見られ、本格的な冬を前に予断を許さない状況が続いています。

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済の落ち込みでは、観光業や飲食業等の人の移動や集り、イベント等に伴うサービス業が特に大きな打撃を受けました。前述のキャンペーンもそのような業界に対する手当として立案、実行されたものですが、当社が属する自動車産業につきましては、感染拡大期には完成車メーカーが工場操業を長期間停止するなど大きなダメージを受けましたが、その後の回復期では需要が戻り、各社濃淡はあるものの足下では全体としてほぼ回復したのではないかと思います。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、4～6月期の客先各社の工場停止等に伴う落ち込みが響き、8,066百万円（前年同期比25.1%減）と減少しました。大幅な売上減少により営業損失は162百万円（前年同期は705百万円の営業利益）、一時帰休による稼働調整を行ったことに伴う雇用調整助成金が営業外収入に計上されたことにより経常利益は93百万円（前年同期比86.9%減）、過年度分利益課税で税金負担が膨らんだことにより親会社株主に帰属する四半期純損失は92百万円（前年同期は486百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 金属関連部品

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、7,061百万円（前年同期比23.7%減）となりました。国内・海外共に、新型コロナウイルスに伴う客先の操業停止等による減産が響き、減少しました。

② 樹脂関連部品

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、641百万円（前年同期比35.4%減）となりました。金属関連部品事業同様国内・海外共に、新型コロナウイルスに伴う客先の操業停止等による減産が響き、減少しました。

③ その他

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、363百万円（前年同期比29.3%減）となりました。海外は各国のロックダウン措置の影響などにより欧州と米国、カナダで減少しました。国内は太陽光発電向け締結部材の新規貢献がありましたが、期初からの緊急事態宣言による移動制限と経済停滞等により減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し、23,847百万円となりました。主な増加は現金及び預金1,307百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金132百万円、電子記録債権392百万円、有価証券111百万円、たな卸資産103百万円、有形固定資産356百万円、繰延税金資産136百万円であります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ288百万円増加し、7,327百万円となりました。主な増加は短期借入金1,818百万円、長期借入金198百万円であり、主な減少は支払手形及び買掛金123百万円、電子記録債務704百万円、1年内返済予定の長期借入金105百万円、未払金137百万円、未払法人税等111百万円、賞与引当金155百万円、流動負債のその他294百万円であります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ225百万円減少し、16,519百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金83百万円であり、主な減少は親会社株主に帰属する四半期純損失92百万円、剰余金の配当金132百万円、為替換算調整勘定112百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は69.3%（前連結会計年度は70.4%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1,769百万円増加し6,510百万円（前連結会計年度末比37.3%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は34百万円（前年同四半期比88.5%減）となりました。これは税金等調整前四半期純利益90百万円、減価償却費602百万円、売上債権の減少508百万円などの資金の流入があったものの、仕入債務の減少820百万円、法人税等の支払額182百万円、賞与引当金の減少155百万円などの資金の流出があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は51百万円（前年同四半期は1,023百万円の使用）となりました。これは定期預金の払戻による収入457百万円、有価証券の償還による収入311百万円などの資金の流入があったものの、定期預金の預入による支出16百万円、有形固定資産の取得による支出642百万円、無形固定資産の取得による支出37百万円、その他の支出17百万円などの資金の流出があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は1,738百万円（前年同四半期は633百万円の使用）となりました。これは短期借入金の純増額1,818百万円、長期借入れによる収入250百万円などの資金の流入があったものの、長期借入金の返済による支出150百万円、配当金の支払額132百万円などの資金の流出があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期及び当第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、2020年11月12日に「業績予想の修正」で発表いたしました業績予想に変更はありません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

なお、2020年11月12日に発表いたしました「業績予想の修正」の為替レートは、1 USドルは105円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,614,137	6,921,208
受取手形及び売掛金	2,850,223	2,718,001
電子記録債権	1,622,411	1,229,442
有価証券	542,621	431,066
商品及び製品	716,243	658,893
仕掛品	401,250	371,184
原材料及び貯蔵品	365,860	349,716
その他	259,291	335,809
流動資産合計	12,372,039	13,015,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,976,531	6,955,442
減価償却累計額	△4,241,372	△4,302,607
建物及び構築物(純額)	2,735,158	2,652,835
機械装置及び運搬具	13,762,013	13,832,269
減価償却累計額	△10,920,519	△11,176,975
機械装置及び運搬具(純額)	2,841,493	2,655,293
土地	1,490,537	1,471,476
建設仮勘定	372,670	325,313
その他	5,882,903	5,935,233
減価償却累計額	△5,424,832	△5,498,802
その他(純額)	458,070	436,430
有形固定資産合計	7,897,930	7,541,350
無形固定資産		
のれん	100,418	87,866
その他	181,575	194,137
無形固定資産合計	281,994	282,003
投資その他の資産		
投資有価証券	2,004,229	1,908,127
長期貸付金	499	3,008
繰延税金資産	301,141	164,311
その他	931,052	937,569
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,232,642	3,008,736
固定資産合計	11,412,567	10,832,091
資産合計	23,784,607	23,847,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,015,921	891,988
電子記録債務	2,210,744	1,506,572
短期借入金	635,356	2,453,715
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	221,845	116,736
未払金	541,403	403,525
未払法人税等	139,893	28,768
賞与引当金	615,066	459,279
役員賞与引当金	47,770	22,565
その他	841,141	546,862
流動負債合計	6,379,144	6,540,013
固定負債		
社債	20,000	15,000
長期借入金	43,384	241,701
繰延税金負債	7,214	6,934
役員退職慰労引当金	21,871	20,623
退職給付に係る負債	266,655	242,777
その他	300,654	260,593
固定負債合計	659,779	787,631
負債合計	7,038,923	7,327,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	15,162,724	14,937,103
自己株式	△395,351	△395,351
株主資本合計	16,766,759	16,541,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,905	333,367
為替換算調整勘定	△127,438	△239,600
退職給付に係る調整累計額	△143,543	△115,136
その他の包括利益累計額合計	△21,076	△21,368
純資産合計	16,745,683	16,519,769
負債純資産合計	23,784,607	23,847,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	10,765,195	8,066,576
売上原価	8,725,951	7,078,025
売上総利益	2,039,243	988,550
販売費及び一般管理費		
運搬費	188,907	164,459
給料及び賞与	352,899	332,976
賞与引当金繰入額	93,290	81,644
役員賞与引当金繰入額	41,321	22,565
退職給付費用	10,050	15,222
減価償却費	21,295	19,948
貸倒引当金繰入額	219	177
のれん償却額	13,640	12,552
その他	611,728	501,394
販売費及び一般管理費合計	1,333,353	1,150,941
営業利益又は営業損失(△)	705,890	△162,390
営業外収益		
受取利息	43,472	23,868
受取配当金	19,847	13,126
太陽光売電収入	7,238	6,501
補助金収入	—	222,116
その他	49,812	53,700
営業外収益合計	120,370	319,313
営業外費用		
支払利息	6,756	6,777
為替差損	102,467	50,467
減価償却費	2,721	2,400
その他	879	3,784
営業外費用合計	112,824	63,430
経常利益	713,437	93,492
特別利益		
固定資産売却益	681	489
貸倒引当金戻入額	3,353	—
特別利益合計	4,035	489
特別損失		
固定資産除却損	1,903	463
有価証券償還損	—	2,745
特別損失合計	1,903	3,208
税金等調整前四半期純利益	715,569	90,773
法人税、住民税及び事業税	193,418	27,713
過年度法人税等	—	66,743
法人税等調整額	35,903	89,009
法人税等合計	229,322	183,466
四半期純利益又は四半期純損失(△)	486,247	△92,693
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	486,247	△92,693

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	486,247	△92,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,112	83,462
為替換算調整勘定	△50,957	△112,161
退職給付に係る調整額	10,944	28,407
その他の包括利益合計	△18,900	△292
四半期包括利益	467,346	△92,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	467,346	△92,985
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	715,569	90,773
減価償却費	589,005	602,516
のれん償却額	13,640	12,552
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△31,667	△155,786
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,161	△25,204
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	202	△1,247
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24,379	△23,877
受取利息及び受取配当金	△63,319	△36,995
支払利息	6,756	6,777
為替差損益 (△は益)	73,148	67,755
補助金収入	—	△222,116
固定資産除却損	1,903	463
固定資産売却益	△681	△489
有価証券償還損益 (△は益)	—	2,745
売上債権の増減額 (△は増加)	337,023	508,008
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△21,497	86,980
仕入債務の増減額 (△は減少)	△851,153	△820,203
未払金の増減額 (△は減少)	33,831	△38,565
その他	△185,185	△35,927
小計	594,358	18,159
利息及び配当金の受取額	61,854	40,788
利息の支払額	△3,922	△10,037
補助金の受取額	—	168,214
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△347,399	△182,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	304,891	34,999
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△325,020	△16,966
定期預金の払戻による収入	114,062	457,394
有価証券の取得による支出	△337,766	△1,157
有価証券の償還による収入	714,728	311,865
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△275,187	—
有形固定資産の取得による支出	△548,160	△642,708
有形固定資産の売却による収入	—	3,706
無形固定資産の取得による支出	△181,094	△37,331
投資有価証券の取得による支出	△219,400	△6,015
その他	33,929	△17,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,023,911	51,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,818,359
長期借入れによる収入	—	250,173
長期借入金の返済による支出	△233,209	△150,215
社債の償還による支出	—	△5,000
配当金の支払額	△149,443	△132,635
自己株式の取得による支出	△212,688	—
リース債務の返済による支出	△38,501	△42,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	△633,842	1,738,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	96,335	△55,604
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,256,527	1,769,243
現金及び現金同等物の期首残高	5,000,312	4,741,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,743,785	6,510,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	9,256,845	994,307	10,251,153	514,042	10,765,195	—	10,765,195
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	233	233	—	233	△233	—
計	9,256,845	994,540	10,251,386	514,042	10,765,428	△233	10,765,195
セグメント 利益	988,892	28,172	1,017,064	74,002	1,091,067	△385,176	705,890

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益の調整額△385,176千円には、セグメント間取引消去△233千円、報告セグメントに配分していない全社費用△384,943千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

樹脂関連部品事業等セグメントにおいて、前第1四半期連結会計期間より、イガリホールディングス株式会社の株式を取得しました。

なお、現物配当等により、孫会社いがり産業株式会社のイガリホールディングス株式会社が保有する全株式を取得し、いがり産業株式会社は当社の直接保有の子会社に該当することになりましたので連結の範囲に含めております。

これにより、当該事象によるのれんの発生額は125,523千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	7,061,162	641,917	7,703,080	363,496	8,066,576	—	8,066,576
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	6,747	6,747	—	6,747	△6,747	—
計	7,061,162	648,664	7,709,827	363,496	8,073,323	△6,747	8,066,576
セグメント 利益又はセ グメント損 失(△)	190,323	△70,268	120,055	46,523	166,578	△328,969	△162,390

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△328,969千円には、セグメント間取引消去△6,747千円、報告セグメントに配分していない全社費用△322,222千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。